

## 山王中学校の総合的な学習の時間支援について

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平一陸尉）は、11月4日（水）、伊勢原市立山王中学校の2年生11名（他教諭1名）に対し、総合的な学習の時間（海上自衛隊厚木基地研修）を支援した。

参加した生徒全員は、自衛隊の研修は初めてであり、興味津々で概況説明を受け、資料館などを見学、制塔では眼下に離着陸する航空機に目を輝かせていた。その後、自衛隊のおいしい昼食に笑顔で舌鼓を打った。午後からの地上救難班の研修では、海上自衛隊の多種多様な任務と装備品を確認し、「自分にもできそうな仕事が目撃したい」という生徒からの声もあり大変有意義な研修となった。

平塚地域事務所は、「今後も自衛隊に対する正しい理解と、将来この中から一人でも自衛官を志願してくれることを期待し、総合的な学習の時間に対する教育を支援したい」としている。



概要説明



消防服試着体験

## 「こうなん子どもゆめワールド」でちびっ子達に自衛隊をアピール！

神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 平原一陸尉）は、11月7日（土）、横浜市港南区の港南ふれあい公園で行われた「こうなん子どもゆめワールド」で広報活動を行った。

このイベントは、次世代を担う子ども達が地域や世界に目を向け、幅広い視野や自主、創造性を育むきっかけを提供し、青少年の健全育成の推進を図ることを目的とし毎年開催されており、自衛隊ブースは今回で4回目の出展となった。当日は、好天に恵まれ多くの子どもや家族連れで賑わいを見せた。

今回は、地本のキャラクター「はまにゃん」の登場や、1/2メートルの展示、ちびっ子迷彩服の試着、茨城県での水害による災害派遣活動写真パネル、戦闘糧食の展示と自衛隊の広報映像の上映等を行った。広報ブースでは、ちびっ子達へ向け自衛隊に関するクイズや簡単なゲーム等を実施し、楽しく自衛隊への理解を深めてもらった。来場者からは「はまにゃんカワイイ！」「自衛隊がいるから平和でいられるんです。これから頑張ってください！」等の暖かい言葉があり、ちびっ子を始め地域の人々に自衛隊の活動を理解してもらったと実感した。また、上大岡募集案内所募集相談員会長（山野井氏）を始めとする募集相談員、上大岡募集案内所の協力者も応援に駆けつけ、会場は大いに盛り上がった。

上大岡募集案内所は、「今後も、イベントを通して地域の皆様に自衛隊の活動を紹介し、自衛隊を身近に感じていただくためにも引き続き積極的に参加していきたい」としている。



はまにゃんとポーズ

横浜市資源循環局の  
マスコット「イーオ」応援に駆け付けた  
上大岡募集相談員  
の山野井会長